

世界の鉄鉱埋蔵量

(その2)

北アメリカ

北アメリカの主要鉄鉱資源は アメリカ合衆国およびカナダの層状鉄鉱で その中心はスペリオール湖地方である。 これらの二国とメキシコとに埋蔵する塊状鉄鉱も重要な鉄鉱資源である。 西インド諸島の主要鉄鉱資源は紅土質鉄鉱で キューバがその中心である。

(1) カナダ

カナダの鉄鉱床は第2次大戦後にはその重要性にかんがみ 探査を実施してきた。 したがって鉄鉱石の将来性は恵まれ 埋蔵鉱量は最近次の如く見積られている。

ラブラドル・ケベック・オンタリオなどの各州はカナダにとって重要な鉄鉱石産地で 前二者はその中心地をなす。 太平洋岸のブリテッシュ コロンビア州の鉄鉱

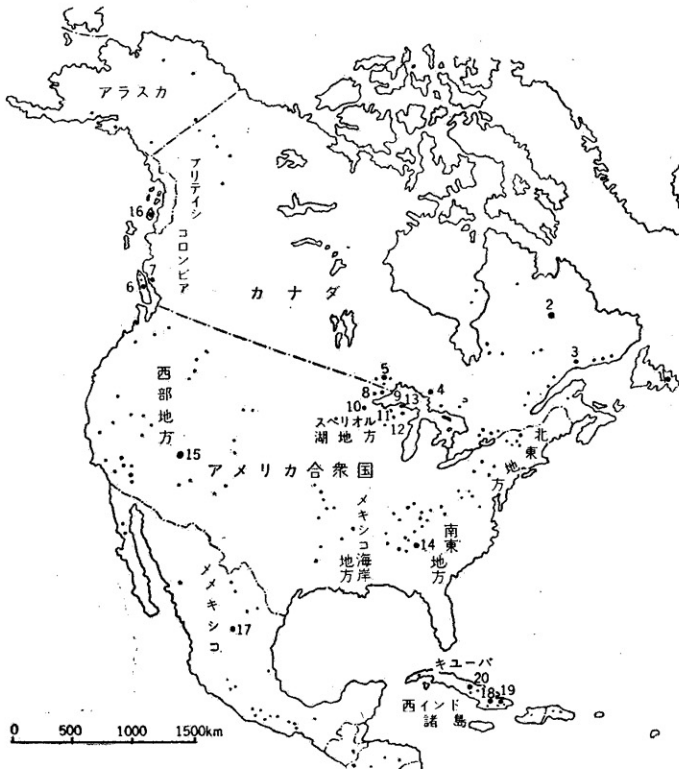
産地	鉄 鉱 石	埋蔵鉱量	品 位
ワナバ	魚卵状鉄鉱(赤鉄鉱)	12億t	Fe 51%
ラブラドル・ケベック	縞状鉄鉱(赤鉄鉱・磁鉄鉱)	8.1億t	Fe 55%
スチープロック	塊状鉄床(褐鉄鉱・赤鉄鉱)	6.6億t	Fe 52%
アラードレーク	塊状鉄床(チタン鉄鉱・赤鉄鉱)	2億t	Fe 33%
ミチビューテン地域	塊状鉄床(菱鉄鉱・赤鉄鉱)	4.7億t	Fe 35%

床の1部は1940年頃から開発され とくにバンクバー島およびテキサダ島の鉄鉱石は日本にも輸出され その埋蔵鉱量は0.09億t (Fe 49%)といわれる。

(2) アメリカ合衆国

アメリカ合衆国の主要鉄鉱床は つぎの5地方に賦存し その埋蔵鉱量は つぎの通りである。

地方名	埋蔵鉱量	品 位
スペリオール湖地方	23億t	Fe 42%
(タコナイトの精鉱)	17億t	Fe 60%
北東地方	4億t	Fe 45%
南東地方	19.5億t	Fe 35%
〃	0.8億t	Fe 45~50%
メキシコ湾岸地方	0.7億t	Fe 46~50%
西部地方	0.8億t	Fe 45~50%



- | | |
|----------------|-----------------|
| (1) ワナバ | (11) ピノキー・ゴグビック |
| (2) ラブラドル・ケベック | (12) メノミネ |
| (3) アラードレーク | (13) マルケット |
| (4) ミチビューテン | (14) クリントン |
| (5) スチープロック | (15) アイロン スプリング |
| (6) アイロンヒル | (16) プリンズウエールズ |
| (7) テキサダ島 | (17) セロデメルカド |
| (8) メサビ | (18) マヤリ |
| (9) パーミリオン | (19) モア |
| (10) キュユナ | (20) キュビタス |

北アメリカ鉄鉱床分布図

スペリオル湖地方に分布する縞状鉄鉱は メサビ・バーミリオン・キュナ・ピノキー・ゴゲビク・メノミネ・マーケットの各地方にわかれているが 最も重要なのはメサビ地方である。 鉱石は赤鉄鉱を主とし 平均 Fe 25% SiO₂ 50% の低品位鉄鉱はタコナイトと呼ばれ磁鉄鉱を主とする。

北東地方の鉄鉱床は 先カンブリア紀の片麻岩中の磁鉄鉱・赤鉄鉱・チタン鉄鉱 スカルン型磁鉄鉱 はんれい岩中の磁鉄鉱・赤鉄鉱 交代鉱床中の磁鉄鉱・赤鉄鉱などで 北東部および南東部ニューヨーク州 東部ペンシルバニア州 北部ニュージャシイ州に分布するが 余り大きい鉱床はない。

南東地方の鉄鉱中注目すべきは アラバマ州クリントンの魚卵状赤鉄鉱である。 メキシコ湾岸地方には小規模の鉄鉱床が胚胎する。 ロッキー山脈から西方太平洋岸までの西部地方には磁鉄鉱の塊状鉄鉱床が発達する。 とくにユタ州のアイロン スプリングの鉄鉱床(磁鉄鉱・赤鉄鉱)は有望で Fe 45~50% の鉱石が 3.5 億 t 埋蔵すると報告されている。

アラスカの鉄鉱床は大部分塊状鉄鉱床である。 太平洋岸にあるので わが国にとって重要な鉄鉱石供給地となり得るので 最近調査団を派遣して検討されているようである。

(3) メキシコ

メキシコの鉄鉱床の総埋蔵鉱量は 4.6 億 t といわれその大部分は塊状磁鉄鉱床で Fe 60~65% の高品位鉄からなるがあまり大規模な鉄床はない。 そのなかで

- | | |
|--------------|-------------------|
| (1) ミナス ジュラス | (12) ファクラビルカ |
| (2) マトグンロ | (13) タムボ グランデ |
| (3) モロド ウルカム | (14) アルガロボ |
| (3') エルバオ | (15) エルトホ |
| (4) セロ ボリバル | (16) エル ロメル |
| (5) アルタミラ | (17) レルン |
| (6) サンタ バーバラ | (18) アレナス フェルジノサス |
| (7) マリア ルイザ | (19) ザブラ |
| (8) ロス カスチロス | (20) シエラ グランデ |
| (9) ビアコア | (21) バステル リオ |
| (10) マルコナ | (22) セロ ムツム |
| (11) ヤウリラ | |

もデユランゴ州のセロ デメルカドの鉄鉱床が最も大きく Fe 64~68%の鉱石(赤鉄鉱・褐鉄鉱)が 1.5 億 t 埋蔵する。 その他の鉄鉱床の大部分は狭い太平洋斜面に賦存するが アメリカ合衆国やメキシコの中心に対して不便なところがあり 十分な調査が行われていない。

また 鉱石を積出すよい港湾設備が発達していないが太平洋にめんするので これらはわが国にとって将来嘱望される鉄鉱資源であろう。

(4) 西インド諸島

西インド諸島の鉄鉱石は紅土質鉄鉱が主で そのほかに交代鉄床から産出する磁鉄鉱もある。 なかでもキューバの中央部と東部にある紅土型鉄床が大きく Fe 45% の鉱石が 35 億 t 埋蔵するといわれ 褐鉄鉱を主とする鉱石はクロム・ニッケル 2% と水分 30% を含むから 焙焼によって有害成分を除去して 高品位鉄とする必要がある。

南アメリカ

南アメリカの鉄鉱床は 成因的には堆積起源の鉄床が埋蔵鉱量の大部分 187 億 t を占めるが 岩しろう性鉄床



南アメリカ鉄鉱床分布図

も少なくない。 そのおもな産出国は ブラジル・ベネズエラ・チリー・ペルーの順で とくに鉱石は不純物が少なく高品位 (Fe 60%) で 直接鉱としてもっともすぐれている。 その代表的なものはブラジルから産出する赤鉄鉱を主とするイタピライトで わが国にも盛んに輸入され将来は重要な鉄鉱石供給地となるであろう。

(1) ブラジル

ブラジルは 南米第一の鉄鉱石埋蔵国で リオデジャネイロ市の北西方のミナス ジェラス 地方がその中心でブラジル最大の縞状赤鉄鉱鉱床があり その埋蔵量は Fe 50% 以上で 162.5 億 t あり とくに Fe 60% 以上の高品位鉱は 12 億 t (確定鉱量) といわれ Fe 30% の低品位鉱のイタピライトは 概算鉱量 350 億 t 埋蔵すると報告されている。 そのほかの縞状鉄鉱供給地としてマトグロソ地方 モロドウルカム地方などが知られている。

(2) ベネズエラ

ベネズエラの鉄鉱資源は 1940 年以来新しい鉄鉱床が調査開発されて 南米第二の供給地になりつつあり おもに縞状赤鉄鉱で おもな鉱床はイマタカ山地のエルパオとセロ ポリバルの 2 鉱床で このほかにアルタミラ・マリア ルイザ・サンタ バーバラの各地方が知られこれらの諸地方には Fe 65% 以上の鉱石が 17 億 t (埋蔵鉱量) 埋蔵する。

低品位鉄イタピライトの大規模なものとしては ピア

コア・ロスカ スチロスなどの鉄床があり その概算鉱量 5.2 億 t (Fe 45%) である。 近年この鉄鉱石がわが国へも供給されている。

(3) ペルー

ペルーの鉄鉱資源はまだ探鉱が系統的に行われていないので 十分に明らかにされていない。

おもな鉄鉱床として 次のものがある。

産 地	鉄 鉱 石	埋 蔵 鉱 量	品 位
マルコナ	塊状鉄床(赤鉄鉱・褐鉄鉱)	6.7 億 t	平均 Fe 56%
ヤウリラ フアクラビルカ	塊状鉄床(赤鉄鉱・磁鉄鉱)	0.65 億 t	Fe 60%
タムボグランデ	塊状鉄床(赤鉄鉱)	0.32 億 t	Fe 46%

(4) チリー

チリーは鉄山国で 南アメリカ最大の銅鉄山を有しているが 鉄鉱資源についてはまだ十分な調査・探鉱がおこなわれていないので 不明な点が多い。 おもな鉄鉱床として 次のものがあげられる。

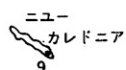
産 地	鉄 鉱 石	埋 蔵 量	品 位
アルガロボ	塊状鉄床 (赤鉄鉱・磁鉄鉱)	埋蔵鉱量 1 億 t	平均 Fe 61%
レルン	縞状鉄床(赤鉄鉱)	概算鉱量 2 億 t	Fe 40%
アレナス・ フェルジノサス	層状鉄床 (磁鉄鉱・ナタン鉄鉱)	概算鉱量 3 億 t	Fe 25%

チリー全体の鉄鉱埋蔵量は 1.95 億 t 概算鉱量は 5 億 t と報告されている。

(5) アルゼンチン



オセアニア鉄鉱床分布図



- (1) ミッドルバック山脈 (アイアン モナーク アイアン プリンズ)
- (2) マウントフィリップ
- (3) ヤンビーサンド
- (4) クールヤノビック
- (5) カジア
- (6) サベージ流域
- (7) パラバラ
- (7) 西海岸
- (9) ゴロ



アルゼンチンのおもな鉄鉱床はシエラ グランデとザ
ブラの層状鉄床で アルゼンチン全体の鉄鉱石の埋蔵鉄
量は1.8億t (Fe 40~50%) といわれている。

(6) そ の 他

そのほかの国々は調査が十分に行われていない。
おもな鉄鉱床として 次のものがある。

地 方	産 地	鉄 鉱 石	埋 蔵 量	品 位
中央コロンビア	バス テル リオ	魚卵状鉄鉱(赤鉄鉱)	埋蔵鉄量 1億t	Fe 48%
東部ボリビア	セロ ム ム	縞状鉄鉱(赤鉄鉱)	概算鉄量 5億t	Fe 50%

オセアニア

地 方	産 地	鉄 鉱 床	埋蔵鉄量	品 位
南オーストラリア	アイアン モナーク	縞状鉄鉱(赤鉄鉱)	1.29億t	Fe 65~67%
"	アイアン プリンス			
西オーストラリア	ヤンビー サンド	縞状鉄鉱(赤鉄鉱)	1.4億t	Fe 65~69%
"	クールヤノ ビック			
クインズランド	マウント フィリップ	縞状鉄鉱(赤鉄鉱)	0.4億t	平均 Fe 55%
ニュー サウス ウェルズ	カ ジ テ	塊状鉄床(赤鉄鉱)	0.39億t	Fe 57~65%
タスマニア	サバーザ 河流域	はんれ岩中(磁鉄鉱)	0.2億t	Fe 63~69%

オセアニアの鉄鉱資源中重要なのはオーストラ
リアの縞状鉄鉱で ニュージーランド・ニューカ
レドニアにも注目すべき鉄鉱床が存在する。

(1) オーストラリア

オーストラリアで最も重要な鉄鉱石は赤鉄鉱を主とす
る縞状鉄鉱で おもな稼行鉄床は 南オーストラリアの
ミッドル バック山脈中にあり 西オーストラリアのヤ
ンビー サンドにも縞状鉄鉱が埋蔵し わが国にとって
期待される鉄鉱供給地である。 そのほか クインズラ
ンド・ニュー サウス ウェルズ・タスマニアにも注目
すべき鉄鉱床が埋蔵する。

(2) ニュージーランド

おもな鉄鉱床として 次のものがある。

産 地	鉄 鉱 石	埋蔵鉄量	品 位
南島パラパ	褐 鉄 鉱	0.1億t	Fe 35~49%
北島西海岸	含チタン磁鉄鉱 (砂鉄)	4.9億t	Fe 57~61% (精 鉱)

(3) ニューカレドニア

ニューカレドニアには若干の縞状鉄鉱を産す
ることが知られているが 広区域にわたって平
均 Fe 40%の紅土質鉄鉱が分布し 南東海岸の
ゴロでは Fe 50~53% Cr₂O₃ 3%の鉄鉱石が
稼行され 0.18億tの鉄鉱石が埋蔵する。

- (1) ジェベル ジェリッサ
- (2) ドウアル
- (3) タメラ
- (4) ザッカー
- (5) ベニサフ
- (6) テンドウフ
- (7) ウイサン
- (8) ケニフラ
- (9) イマイトウルザ
- (10) クアルツマイン
- (11) フホード コウラウド
- (12) コナクリー
- (13) トンコリー
- (14) マラムバ
- (15) ボミヒル
- (16) クークー
- (17) ホマ
- (18) トロロ
- (19) サバナムビー
- (20) プレトリア
- (21) アスワン



アフリカ鉄鉱床分布図

アフリカ

アフリカは西欧諸国の海外植民地として とくにこれらの諸国に鉱物資源を供給していたが 輸送距離が余り遠いので積極的に開発されなかった。第二次世界大戦後はそれぞれが独立国として鉱物資源を開発し 自国の経済力を確立しようとする傾向が強くなり 高品位鉱の需要がたかまってきた。今後は南アフリカの鉄鉱床もその賦存状況が次第に明らかになってくるであろう。

北アフリカの鉄鉱床は アルゼリア全土から北西部チュニスおよびスペイン領モロッコまで帯状に発達し その鉱床も鉱脈型・鉱層型・接触交代鉱床型・変成鉱床型まであり 鉱石も磁鉄鉱・赤鉄鉱・褐鉄鉱・菱鉄鉱からなる。アルゼリアで最も重要な鉄鉱山は ザッカール鉱山(赤鉄鉱)とベニサフ鉱山(赤鉄鉱)とである。

スペイン領モロッコで最も大きい鉄鉱床としてケニフラの赤鉄鉱交代鉱床がある。そのほかに北アフリカで注目すべき鉄鉱床として 次のものがある。

産地	鉄 鉱 石	埋 蔵 量	品 位
チュニス ジエベル・ジェリッサ	魚卵状鉄鉱(赤鉄鉱)	埋蔵鉱量 0.2億t	Fe 54%
アルゼリア テンドウフ	層 状 鉱 床	概算鉱量 2 億 t	Fe 52%
西領モロッコ ウイサン	鉱脈(含マンガン赤鉄鉱)	埋蔵鉱量 0.3億t	Fe 60~62%

北アフリカと南アフリカ連邦との間の 注目すべき鉄鉱床としては 次のものがある。

産地	鉄 鉱 石	埋 蔵 量	品 位
モロッコ クアルツマイン	魚卵状鉄鉱(磁鉄鉱)	埋蔵鉱量 0.1億t	Fe 40%
モロッコ イマイトウルザ	魚卵状鉄鉱(磁鉄鉱)	埋蔵鉱量 0.5億t	Fe 56%
仏領西アフリカ フホドコウラウド (マウリタニア)	縞状鉄鉱(赤鉄鉱)	概算鉱量 2 億 t	Fe 67%
ギネア コナクリー	紅土型鉱床(褐鉄鉱)	埋蔵鉱量 5 億 t	Fe 51%
		埋蔵鉱量 15 億 t	Cr 1.2%
			Ni 0.02%
シエラレオネ トンコリー	縞状鉄鉱(赤鉄鉱)	概算鉱量 1.7億t	Fe 60%
マラムバ	層状鉄床(赤鉄鉱)	埋蔵鉱量 0.3億t	Fe 57%
リベリア ボミヒル	接触変質鉄床(磁鉄鉱)	埋蔵鉱量 1 億 t	Fe 57%
		概算鉱量 約2億t	
英領ウガンダ トロロ	磁 鉄 鉱	埋蔵鉱量 0.1億t	Fe 65%
英領ケニヤ ホ マ	磁 鉄 鉱	概算鉱量 0.1億t	Fe 60%
エジプト アスワン (アラブ連合共和国)	魚卵状鉄鉱(赤鉄鉱)	埋蔵鉱量 0.1億t	Fe 50%
		概算鉱量 0.8億t	

以上のほかにマダカスカル・ベルギー領コンゴ・北ローデシア・南ローデシア・南西アフリカにも鉄鉱床があるが 十分な調査が進んでいないので埋蔵量・品位など不明である。南ローデシアのクークーの黄金地区には Fe 55% の縞状鉄鉱が多量に認められるが 鉱量は不明である。近年 わが国の製鉄会社がこの地方の鉄鉱調査を行っている。ポルトガル領モザンビクにも鉄鉱床が存在し わが国にも大量に輸入されているが 詳細は不明である。

南アフリカ連邦

南アフリカで最もよく開発されているのは南アフリカ

産地	鉄 鉱 石	埋 蔵 量	品 位
(ルステンブルグ) サブチムビー	縞状鉄鉱(赤鉄鉱)	埋蔵鉱量 1億 t	Fe 57%
(オレンジ自治州) プレトリア付近	魚卵状鉄鉱	概算鉱量 30億 t	Fe 40~50%
ブッフフィールド	含チタン鉄鉱	約 1億 t	

連邦で この連邦の鉄鉱床は正岩しょう性鉱床・層状鉄床・変成鉄床に分類される。この中で層状鉄床が最も多く その埋蔵量は約35億 tといわれ その中心はトランスバル地方である。おもな鉄鉱床として 上記のものがある。

ポストマスブルグの北と南北に走るマレメーン山脈とガマガラ山脈には 含マンガン鉄鉱床が多量に分布し わが国にも輸入されている。

以上のごとく南アフリカは高品位鉄鉱を初めとして 低品位の鉄鉱石原料の供給地として重要な役割を占めるに至るであろう。

ヨーロッパ

ここでヨーロッパというのは ソ連を除いたヨーロッパの国々に限定する。

ヨーロッパの鉄鉱石埋蔵地帯は 次の4帯に分けられる。

第一帯・最北帯のスカンデナビア半島北部で縞状鉄鉱が胎動する

第二帯・第一帯の南に続くスカンデナヴィア半島の主要部で 塊状鉄鉱床が発達する

第三帯・イギリス・フランス・ドイツなどの西欧諸国の鉄鉱石地帯で ヨーロッパ鉄鉱資源中最も重要な魚卵状鉄鉱が多量に埋蔵する

第四帯・イベリア・イタリア・バルカンなどの各半島の鉄鉱床地帯で おもに塊状鉄鉱床が賦存する

(1) ノルウェー

おもな鉄鉱床は 次の通りである。

産地	鉄 鉱 石	埋 蔵 量	品 位
シドバラングル	鱗状鉄鉱 (磁鉄鉱・赤鉄鉱)	埋蔵鉄量 1億 t	Fe 33~36%
ドウンデルランド	鱗状鉄鉱 (磁鉄鉱・赤鉄鉱)	埋蔵鉄量 1億 t	Fe 33%
セルバグ	塊状鉄床(含チタン磁鉄鉱)	埋蔵鉄量 0.1億 t	Fe 20~33%
レードサンド	塊状鉄床(含チタン磁鉄鉱)	埋蔵鉄量 0.1億 t	Fe 47%
セフテスタッド	塊状鉄床 (磁鉄鉱)	埋蔵鉄量 0.1億 t	Fe 54% P 約 2%

(2) スウェーデン

スウェーデンは 北歐三國中 最大の鉄鉱石生産国でその産地はラプランド・中部スウェーデンと南部スウェーデンに分けられる。最も重要な鉄鉱床はラプランドに集つ

ている。

スウェーデン全体の鉄鉱石の埋蔵鉄量は 25億 t (平均 Fe 60%) である。

おもな鉄鉱床をあげると 次の通りである。

産地	鉄 鉱 石	埋 蔵 量	品 位
ラプランド	塊状鉄床 (磁鉄鉱)	埋蔵鉄量 16億 t	低磷鉄 Fe 65~68%
キルナ		概算鉄量 5億 t	"
ルオサバアラ		埋蔵鉄量 4.3億 t	高磷鉄 Fe 58~60%
ゲリバアラ		概算鉄量 約1億 t	P 2~2.5%
中部スウェーデン グレンゲスベク	塊状鉄床(磁鉄鉱)	埋蔵鉄量 1.2億 t	Fe 59~62%
南部スウェーデン ダブルグ	塊状鉄床 (含チタン磁鉄鉱)	概算鉄量 1.5億 t	Fe 32% TiO ₂ 6~7%

(3) イギリス

イギリスのおもな鉄鉱資源は 鉄石の種類から見ると 次の3種に分けられる。

- a. 魚卵状鉄鉱
- b. 石灰岩中の赤鉄鉱
- c. 含炭層中の菱鉄鉱

魚卵状鉄鉱の多くは Fe 30% 以下 P 0.25% 以上のもので埋蔵鉄量は37億 t その上に概算鉄量10億 t を有し 含炭層中の菱鉄鉱は概算鉄量50億 t (Fe 28~38%) を埋蔵する。石灰岩中の高品位の赤鉄鉱は平均 Fe 53% で 低品位鉄は Fe 44% に下り 西海岸のワーキングトン赤鉄鉱鉄床およびバローミロム地方をあわせて 1.2 億 t の概算鉄量が知られている。

そのほか アイルランドには埋蔵鉄量 6 億 t の菱鉄鉱鉄床が知られている。



ヨーロッパ鉄鉱床分布図(ソ連を除く)

- (1)シドバラングル
- (2)ドウンデルランド
- (3)セルバグ
- (4)レードサンド
- (5)セフテスタッド
- (6)キルナ
- (7)ルオサバアラ
- (8)ゲリバアラ
- (9)グレンゲスベク
- (10)ダブルグ
- (11)オータメキー
- (12)バローミロム
- (13)ワーキングトン
- (14)ロートリングン地方
- (15)ノルマンディー
- (16)ブルクニウ・アンヂェウ
- (17)ピレネー北辺
- (18)ルクセンブルグ
- (19)ナムール・リエージュ・フアマニアン
- (20)ザルツギッター
- (21)ラーンデイル地方
- (22)ジイーグルランド
- (22')ラドン キールス
- (23)チエストコウ
- (24)アイゼンエルツ
- (25)ボヘミア モラヴィヤ地方
- (26)リオ チント
- (27)ブローロン
- (28)カベゴダムア
- (29)エルバ島
- (30)パレス
- (31)リュビア
- (32)スレブセ・タジミステ
- (33)ロクリス
- (34)ユボア
- (35)アンドロス
- (36)パナト地方

(4) フランス

フランスのおもな鉄鉱床は 次の三地帯に存在する。

産地	鉄鉱石	埋蔵量	品位
ロートリンゲン地方	魚卵状鉄鉱(褐鉄鉱・菱鉄鉱など)	埋蔵鉱量 60億t 概算鉱量 35億t	Fe 31~36% Fe 32%
ノルマンディ・ブルタニュウアンヂユウ	魚卵状鉄鉱(菱鉄鉱・磁鉄鉱など)	埋蔵鉱量 4.5億t 概算鉱量 16億t	Fe 42~54% Fe 42%
ピレネー北辺	塊状鉄床(赤鉄鉱・菱鉄鉱)		

(5) ルクセンブルグとベルギー

ルクセンブルグの鉄鉱床はフランスのロートリンゲン・ミニット地方の鉄鉱石帯の北辺部にあたり その埋蔵鉱量は1.4億t(Fe 25%)といわれる。

ベルギーの鉄鉱床はナムール・リエージュ・ファミアン地方の魚卵状赤鉄鉱で その埋蔵鉱量は0.5億t(Fe 35%) 概算鉱量は3億t(Fe 35%)と報告されている。

(6) ドイツ(西ドイツ・東ドイツ)

ドイツの鉄鉱中最も重要なものは 魚卵状鉄鉱で その全埋蔵鉱量は Fe 40% 以下の鉄35億t以上(含鉄量約9億t)であり 最も重要なものは ザルツギッターの鉄鉱床である。 ラーンデイル地方には沢山の珪質赤鉄鉱層があり その埋蔵鉱量は0.4億t(Fe 30~40%) その概算鉱量0.2億tといわれる。

ザルツギッター鉄鉱地帯の北々西には埋蔵鉱量10億t(平均 Fe 23%)の鉄層がある。

ジューゲルランド地方には埋蔵鉱量0.4億t(Fe 33%)の含マンガンの菱鉄鉱床が存在する。

(7) ユーゴスラビア

ユーゴスラビアのおもな鉄鉱床は中部ボスニヤ地方の菱鉄鉱・赤鉄鉱床 リュビア(ブリエドール)の菱鉄鉱・褐鉄鉱床 スレプセ タジミステの魚卵状鉄鉱床などで そのうちの最も重要な鉄床は中部ボスニヤ地

方のバレスの鉄鉱床で 菱鉄鉱床は0.94億t(Fe 35%) 赤鉄鉱床は0.24億t(Fe 55%)埋蔵する。

スレプセ タジミステには0.1億t(Fe 45%)の鉄鉱が埋蔵する。

(8) スペイン

スペインの鉄鉱はおもにカンタブリア・コルデイエラ山脈・ピレネー山脈・シエラ モレナ・シエラ メネラエプロ西山の山脈・ペニバエテク山地に分布し カンタブリア山脈の鉄鉱床群がスペインの鉄鉱石の半分を供給している。

シエラ モレナ山脈中には有名なりオ チントに含銅硫化鉄鉱床があり その上部の酸化帯は褐鉄鉱化し Fe 54%の鉄鉱石が3.2億t埋蔵するといわれ 硫化鉄鉱を焼鉱にして鉄鉱資源としている。

また カンタブリアのブローロン地方には赤鉄鉱・菱鉄鉱床として1億t(Fe 54%)の鉄鉱が埋蔵している。

(9) その他

そのほか注目すべき鉄鉱床としては 次のものがある

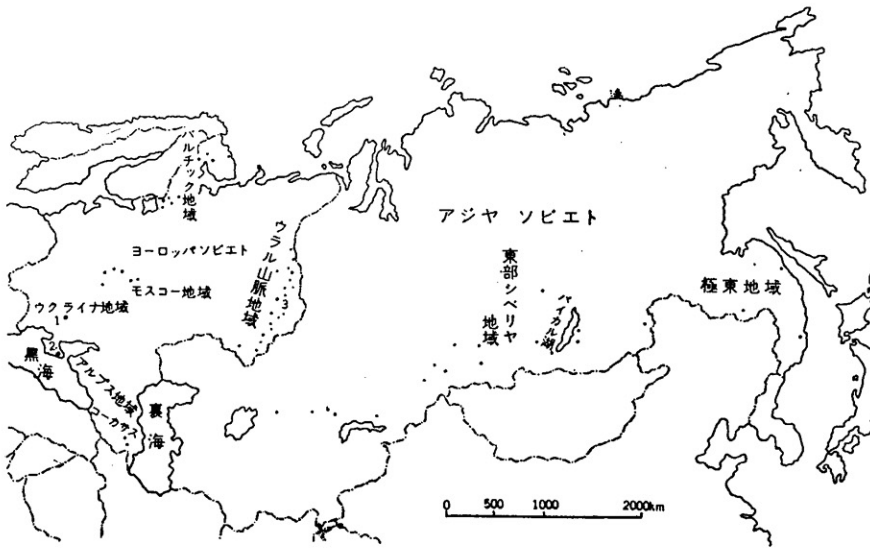
産地	鉄鉱石	埋蔵量	品位
フィンランド	オータメキ(ウール湖南方)	塊状鉄床(含チタン磁鉄鉱)	概算鉱量0.6億t Fe 35%
オーストリア	アイゼンエルツ(東アルプス地方)	塊状鉄床(菱鉄鉱・褐鉄鉱)	埋蔵鉱量1.1億t Fe 34%
		概算鉱量2.3億t	Fe 34%
ポルトガル	カベコダム(シエラテボレド地方)	魚卵状鉄鉱	埋蔵鉱量0.1億t Fe 30%
チエコ	ボヘミア・モラビア地方	魚卵状鉄鉱	概算鉱量3億t Fe 36%
ポーランド	ラドン・キェルス	魚卵状鉄鉱(菱鉄鉱・褐鉄鉱)	埋蔵鉱量0.6億t Fe 32%
	チエストコフ	層状鉄床(菱鉄鉱)	埋蔵鉱量0.8億t Fe 28%
イタリー	エルバ島	磁鉄鉱・赤鉄鉱	埋蔵鉱量0.1億t Fe 62%
ギリシャ	ロクリス・ユボア アンドロス	褐鉄鉱・菱鉄鉱	埋蔵鉱量0.7億t Fe 48~51%
ルーマニア	バナト地方	塊状鉄床(磁鉄鉱)	概算鉱量0.5億t Fe 56%

ソビエト連邦

(1) ヨーロッパ地区

ヨーロッパ地区の鉄鉱床はバルチック地域・モスコ地域・ウクライナ地域・アルプス地域(ケルチおよびコーカサス)・ウラル山脈地域の5地方に大別される。

とくに ウクライナ地域とウラル山脈地域の2地方はソ連でも大鉄鉱床地帯に属し 鉄鉱石生産量の大部分を



- (1) クリボイ ログ
- (2) ケルチ
- (3) マグニトナヤ ゴラ

ソビエト連邦鉄鉱床分布図

占めている。ウクライナのクリボイ ログには縞状鉄鉱が存在し Fe 63%の鉄鉱石が6億t埋蔵する。また母岩の赤鉄鉱珪岩まで埋蔵量に加えると16億t以上になる。

ウラル山脈地域には沢山の塊状鉄床があり その総埋蔵量は8.7億t (Fe 30~50%)である。そのうち最も重要なマグニトナヤ ゴラの埋蔵量は4.5億t (Fe 56%)となっている。

アルプス地域のケルチ半島には Fe 33~40%の魚卵状鉄鉱が10億t埋蔵する。

このほかの地方の埋蔵量はバルチック地域1.1億t (Fe 40%) モスコウ地域3.5億t (Fe 38~50%) コーカサス地域3億tである。ヨーロッパ地区の総埋蔵量は29.4億tである。

(2) アジア地区

アジア地区の鉄鉱床はその詳細について発表されていないが 全地域の埋蔵量は約2億t (Fe 37~50%)と算出され 概算量18.6億tといわれている。

とくに東部シベリヤ・極東の2地域とわが国とは近距離にあることから 1959年には若干の鉄鉱石が輸入されている。

日 本

わが国の鉄鉱床に関する資料として 1958年に通産省鉄山局によって発表された鉄鉱石の埋蔵量は 次の通りである。これには未稼行鉄山の鉄量もこの計算に入っているとおもわれる。

鉄 鉱 石	埋蔵鉄量
磁鉄鉱鉄石	20,965千t
赤鉄鉱鉄石	10,061
褐鉄鉱鉄石	15,369
含マンガン赤鉄鉱鉄石	5,442
その他の鉄鉱石	46,060
合 計	97,897

わが国の鉄鉱石の需給は年々増大する傾向を示しかつ鉄鋼業の長期計画をみると 消費鉄鉱石は年間1,000万t以上を必要としているので わが国の鉄鉱資源は国内開発を行うと共に 今後とも海外の鉄鉱石に依存しなければならぬ。

(鉄床部)

(訂正 No. 66の3頁左側14行目の
西ドイツ・ソ連・イギリスなどでは……
西ドイツ・イギリスなどでは……「ソ連」を削除)